記念の三方で

ごわ の こがも



作:近藤せいけん

ろくがつのよくはれわたったあさ、たんぼのふちをながれるようすいのなかをコガモが、ごわおよいでいる。

いちれつになったり、にれつになったり、ながれにのっておよいでいる。

きしのうえには、ははおやかもが「ヨチ、ヨチ、キョロ、キョロ,、ヨチ、ヨチ」こうしんしている。

コガモはきしのうえのははおやかものみあげながら、そのあとを「スイ、スイー、スイ、スイー 、ストップ」あとをついてゆく。

コガモのこうしんだ。ようすいのすぐとなりは、でんえんのにかいだてのようちえん。

えんていにはおおぜいのこどもたちがはしりまわる。

こどもたちのおおきなかんせいがきこえる。

しかしだれもきがつかない。

「スイ、スイー、スイ、スイー、ストップ。ゴウ、ゴウ、ストップ」コガモのこうしんはつづく 。

ははおやかもは「ヨチ、ヨチ、キョロ、キョロ、ヨチ、ヨチ」

みちをへだてた、たんぼのふちにちちおやかもがゆっくりとあるいている。

コガモがごわ、おやかもがにわ、あわせてななわ

ななわののカモのこうしんだ「スイ、スイー、スイ、スイー、ストップ。ゴウ、ゴウ、ストップ 。ヨチ、ヨチ、キョロ、キョロ、ヨチ、ヨチ」

ようちえんのこどもたちのおおきなかんせいが、またきこえた。

ちちおやかもがくびをたかくもちあげた。

しょかのそら、あおあおとたかく、やさしいかぜがたんぼをわたっていった。

(おわり)